

二級河川伊里前水系 伊里前川 払川ダムの効果(令和4年7月15日～17日)【速報】

宮城県

○払川ダムでは、令和4年7月15日～17日にかけての大雨により、**流域平均の累計雨量が154mm、最大時間雨量では26mmを記録しました。**これによるダムへの最大流入量は、計画70m³/sに対し、**27.32m³/sを記録し、これは計画の39.0%に相当する量です。**

○今回の洪水調節により**最大流入時の40.6%(11.10m³/s)を貯留し、**下流河川の水位上昇を軽減しております。

ダムの位置図



ダムの状況写真



貯水位 120.28m
(洪水前 7月14日10時10分)



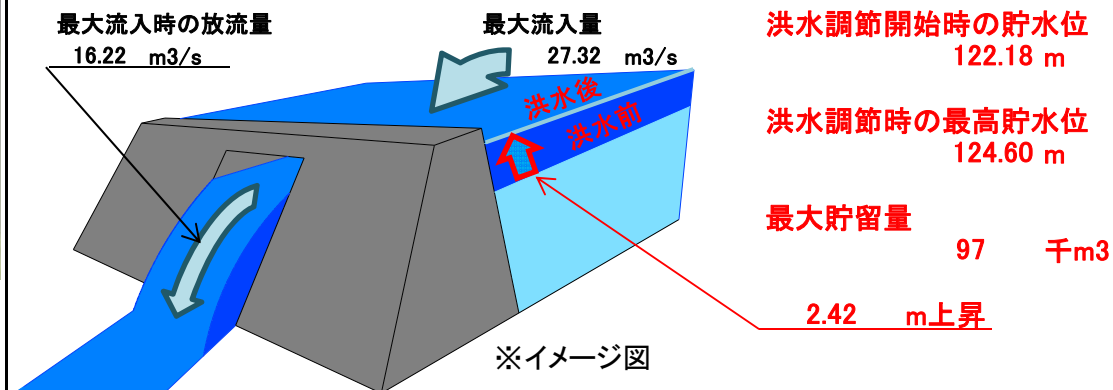
貯水位 120.14m
(洪水後 7月19日17時00分)

払川ダムの洪水調節実績

・洪水調節 開始	16日 2時 10分	終了	16日 13時 30分
・ダム流域累計雨量	154 mm	(15日 12時 ~ 16日 18時)	
・最大時間雨量	26 mm	(16日 1時 ~ 16日 2時)	
・ダムへの最大流入量	27.32 m ³ /s	(16日 4時 40分)	
・最大流入時の放流量	16.22 m ³ /s		
・ダムによる最大調節量	11.10 m ³ /s	(約 40.6%)	

払川ダムによる調節量

最大流入時に、流入量の 40.6% をダムに貯留しました。



○ダム下流の伊里前川では、中在基準点においてダムの効果について検証しております。

○今回の洪水調節等により、この中在地点で、**水位を約0.14m低減させる効果**があったものと推測されます。仮にダムが整備されていなかった場合、中在地点での河川水位は1.04mと推測され、ダムの効果により河川が氾濫する危険が軽減されました。

伊里前川(中在橋地点)の水位低減効果

